

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	安宅住民交流センター整備工事	白浜町	1,900,000	1,900,000	2,178,000
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道市江線落石防護柵設置工事	白浜町	2,500,000	2,500,000	2,730,200

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	安宅住民交流センター整備工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白浜町				
交付金事業実施場所		白浜町安宅				
交付金事業の概要		安宅住民交流センターは、台風接近時や地震等を含めた町の開設する避難場所として使用しているが、十分な駐車スペースが確保できないため、ブロック塀の撤去や電柱移設、掲示板等移設などを行い、駐車スペースの確保や出入りがスムーズに行えるよう整備する。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第2次白浜町長期総合計画(平成30年～令和9年度) 防災・消防対策の推進(防災体制の強化) 地域の避難所の改修等を行い、被害を最小限に止めるための基盤整備を図ります。</p> <p>目標:地域の避難所等の適正な維持・管理を行い、防災体制の強化を図るとともに、避難者および高齢者・子ども・災害時要配慮者対策の充実に努めます。</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和4年度	
		地域の避難所としての役割を持つ施設を整備することで、防災拠点の充実を図る。	施設敷地内を整備することで、駐車スペースが増加し、出入りしやすくなる。	成果実績	件	1
				目標値	件	1
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施				
交付金事業の定性的な成果及び評価						
		本交付金を活用し、施設敷地を整備することで、出入りや移動が安全に行えるようになり、駐車できる台数が増加しました。				

		成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	4年度		
	標識等移設工 4基 照明柱移設工 1基 円型水路設置工6m 止めコンクリート工0.8m3 タイル復旧工 3m2 路盤工 78m2 アスファルト舗装工 78m2	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	2,178,000	0	0			
交付金充当額	1,900,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	1,900,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	住民交流センター整備工事	指名競争入札	日昭建設	2,178,000		
	計			2,178,000		
交付金事業の担当課室	日置川事務所住民福祉係					
交付金事業の評価課室	日置川事務所住民福祉係					

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道市江線落石防護柵設置工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白浜町				
交付金事業実施場所		白浜町日置				
交付金事業の概要		町道沿いの山林斜面から町道への落石が、年に何度も発生しているため、通行者と衝突する可能性があるため、落石防護柵を設置することで事故の防止を図る。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策                      第2次白浜町長期総合計画(平成30年～令和9年度)                      交通安全・防犯等の推進(交通安全施設の充実)                      交通安全施設の、整備を計画的に行い、安全で住みよい環境づくりを推進します。</p> <p>目標:交通環境の整備・充実を行うことで、安心・安全の確保に努めます。</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和4年度	
		町道の交通環境を整備することで、通行者の安全確保を図る。	落石防護柵の設置により町道への落石を防止する。	成果実績	件	1
				目標値	件	1
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価				
落石防護柵がなく町道への落石が発生していた箇所に柵を設置できたことにより、落石を防止でき安全に通行できるようになりました。						

		成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	4年度		
	落石防止柵 62m 支柱柵高 1.0m 支柱間隔 2m	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	2,730,200	0	0			
交付金充当額	2,500,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,500,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	町道市江線落石防護柵設置工事	指名競争入札	株式会社 クスモト土木		2,730,200	
	計					2,730,200
交付金事業の担当課室	日置川事務所住民福祉係					
交付金事業の評価課室	日置川事務所住民福祉係					